

死亡症例（原因不明）

患者性別	患者年齢	患者年齢	医師記載副作用名	発現日	転帰日	PT	①心電図について	②-A 循環器既往歴	②-B 循環器家族歴	③-A 脳・呼吸器既往歴	③-B 脳・呼吸器家族歴	④剖検結果	タミフル開始年月日	タミフル開始時刻	死亡年月日	死亡時刻	死亡直前の経過(投与開始日=Day0)	旧資料No.
1 女性	1 年	1 年	心肺停止	2006/02/12	2006/02/12	心肺停止	-	-	-	-	-	-	2006/02/11	-	2006/02/12	-	Day1 3:00 呼吸停止となり来院 Day1 3:00 死亡	死-2-1
2 男性	2 年	2 年	急死	2002/12/30	2002/12/30	突然死	-	-	-	-	-	-	2002/12/30	11:00	2002/12/30	17:30	Day0 17:00 呼吸状態悪く自家用車で移動中、更に悪化したため途中の病院に駆け込む。 Day0 17:10 医師不在のため看護師より救急要請。自発呼吸、心拍あり。 Day0 17:18 救急隊到着。全身チアノーゼ、心拍40。心マッサージ施行しつつ病院へ搬送。 Day0 17:30 気管内挿管。蘇生術施行するも反応せず死亡。	死-1-48
4 男性	3 年	3 年	心肺停止	2006/02/22	2006/02/22	心肺停止	-	-	-	-	-	-	2006/02/21	-	2006/02/22	6:08	Day1 5:15 呼吸停止で発見。搬送。 Day1 6:08 蘇生せず死亡(死亡疾患:心肺停止、インフルエンザ)。	死-1-34
5 男性	3 年	3 年	死亡	2007/03/14	2007/03/14	死亡	(心電図添付) H19年3月14日 心電図所見: asystole 臨 床診断名:心肺 停止状態	-	-	-	-	-	2007/03/14	18:00	2007/03/14	22:48	Day0 19:30 部屋で就寝。 Day0 20:00 トイレのため起床。 Day0 21:30 うつ伏せでぐったりし反応がなかった。呼吸(-)、脈(-)。心マッサージ、マウスツーマウスを行いつつ救急要請。 Day0 21:46 病院到着。 Day0 21:48 気管内挿管、対光反射(-)。 Day0 22:07 対光反射(-)。 Day0 22:19 直腸温度37.4度。心マッサージ。 Day0 22:48 死亡確認。	死-2-8
6 男性	3 年	3 年	突然死	2002/12	2002/12	突然死	-	-	-	-	-	司法解剖で高度肺水腫(肺炎なし)、脳浮腫高度(脳ヘルニアなし)、microgliosis、星状突起断裂にて「インフルエンザ脳症と矛盾しない」とされた。	2002/12/X	14:00	2002/12/X	17:15	Day0 14:00 服用後就寝。1時間後起床し再度入眠。 Day0 16:00 左側臥位で呼吸停止状態に気づかれ、救急搬送。 Day0 17:15 死亡(死亡疾患:脳症)。	死-2-10
8 女性	4 年	4 年	突然死	2005/03/08	2005/03/08	突然死	-	-	-	-	-	-	2005/03/07	夜	2005/03/08	朝	Day0 (夜) 本剤服用後嘔吐。 Day1 (朝) 四肢末梢の冷感と疼痛を訴え、その後突然心停止。死亡(死因:心筋炎疑い)。直前まで意識清明で痙攣なし。	死-1-50
9 女性	5 年	5 年	窒息	2002/03/07		窒息	-	-	-	-	-	-	2002/03/06	-			Day1 不明 不明 窒息(痰、嘔吐物等)死亡	死-1-6
10 男性	6 年	6 年	突然死	2005/12/16	2005/12/16	突然死	-	-	-	-	-	-	2005/12/15	17:00	2005/12/16	6:06	Day1 1:30 咳嗽を認め急患センターへ。呼吸音異常なし、胸痛なし。 Day1 4:30 呼吸困難あり急患センターへ連絡。 Day1 4:50 呼吸停止。血便。血清便は茶褐色で鮮血なし。胃内より血漬物(胃液に血が混じる程度) Day1 6:06 心マッサージ、人工呼吸続けたるも死亡。脳がパンパンに腫れている状態ではなく脳孔も観察され、心臓は心筋が少し厚くなっている程度であり、脳症心筋炎は考えられず。	死-1-54
17 女性	20 年	20 年	突然死	2005/03/04	2005/03/05	突然死	実施日:2005年3月4日	-	-	-	-	-	2005/03/03	-	2005/03/05	18:20	Day1 11:00 呼吸停止の状態で見発見。 Day1 11:00 救急搬送時に蘇生施行。病院到着時に心拍再開。意識なく瞳孔散大。低酸素血症。高度の浮腫。 Day1 18:20 死亡確認(死亡疾患:心肺停止)。	死-1-49
18 女性	20 年	20 年	心肺停止	2007/03/22	2007/03/22	心肺停止	-	-	-	-	父:高血圧症	(剖検に対する医師コメント添付) 1)ウイルス性心筋炎 2)大動脈低形成 3)心筋肥大	2007/03/18	-	2007/03/22	朝	Day0 (夜) 嘔気。 Day1 15:00 立ちくらみ。摂食不可。 Day2 15:00 嘔気軽快 Day3 (朝食後) 嘔吐 Day3 17:20 来院。顔面蒼白。腰痛。 Day3 19:00 嘔吐軽快。 Day4 (朝) 救急搬送中に心肺停止。蘇生を行うも死亡(死亡疾患:心肺停止、心嚢液貯留)。	死-2-4
19 女性	20 年	20 年	急性呼吸不全  急性心不全	2007/03/22  2007/03/22	2007/03/24  2007/03/24	急性呼吸不全  急性心不全	(心電図添付) 単回的心電図では診断できない	-	-	-	-	-	2007/03/21	23:40	2007/03/24	6:32	Day1 11:00 腹痛出現。 Day2 11:00 心窩部圧痛。グル音正常。食欲無し。帰宅後、腹痛増強し、嘔吐、食事不可。 Day3 9:36 救急搬送される。搬送時、血圧98/60、脈拍83/分、SpO2 98%、体温34.8度。月経中で腰痛あり。 Day3 11:55 胃ファイバースコープ施行。胃内出血(-)、多量の胃液貯留。 Day3 13:00 入院。血圧169/112、脈拍108/分、体温35.1度。 Day3 15:00 EKGにて低電位、II、IIIaVF、軽度ST上昇。心窩部痛、後頸部痛。 Day3 19:00 うとうと寝ていたが、再度痛み増強。 Day3 19:45 不眠 Day3 23:30 排尿 Day4 2:00 訪床時、ベッドに座ってお茶を飲んでた。 Day4 3:00 うとうとしている。 Day4 3:15 訪床時、下顎呼吸、四肢末梢にチアノーゼあり。気管内挿管。血圧触知不可。心マッサージ実施。 Day4 6:32 蘇生叶わず死亡確認される(死亡疾患:インフルエンザ)。  CPK isozymeにてMM83%、MB11%、BB8%とMB型の上昇を認めた。前日よりほとんど飲水のみで食事が取れずであったが、血糖は220と高値であった。	死-2-6

死亡症例 (原因不明)

患者性別	患者年齢	患者年齢	医師記載副作用名	発現日	転帰日	PT	①心電図について	②-A 循環器既往歴	②-B 循環器家族歴	③-A 脳・呼吸器既往歴	③-B 脳・呼吸器家族歴	④剖検結果	タミフル開始年月日	タミフル開始時刻	死亡年月日	死亡時刻	死亡直前の経過 (投与開始日=Day0)	旧資料No.	
20	男性	25	下痢 死亡	2007/02/05	2007/02/07	下痢	-	-	-	-	-	-	2007/02/01	-	2007/02/07	10:30	Day4 --:-- 下痢(水様便、数回/日、脱水)にて受診。受診時、徒歩にて訪れぐったりしていることもなく全身状態が悪くなっている様子はなかった。胸部聴診音、脈拍も異常なし。 Day5 (夜) 友人訪問の際、挨拶をしている。 Day5 (夜) 家族が電話するも連絡がとれず。 Day6 10:30 死亡確認(前日夜から朝にかけて亡くなったと思われる)。	死-1-42	
			虚血性心疾患の疑い		2007/02/07	心筋虚血													
21	男性	26	死亡	2005/03/02		死亡	-	-	-	-	-	脊髄の浮腫が認められた。脊髄が直径で2倍ほどに膨れていた。脳腔は若干せまいと感じたが、若い人であるのですぐに判断できない。脳の拡大(浮腫)は不明。間質性肺炎増(びまん性)を確認。	2005/03/02	-	-	-	Day0 --:-- 死亡(死亡疾患:脊髄浮腫、肝質性肺疾患)	死-1-20	
22	男性	26	突然死	2005/03/02	2005/03/02	突然死	-	-	-	-	-	(剖検所見添付) 病変1)両側肺うっ血水腫 2)両側胸水 3)肝うっ血 4)腎うっ血 5)脾うっ血 6)胃うっ血 7)小腸うっ血 8)結腸うっ血 9)気管支周囲リンパ節腫脹 10)腸間膜リンパ節腫大	2005/03/02	16:30	2005/03/02	18:45	Day0 17:00 自室に入る。 Day0 17:40 家人が意識消失しているところを発見。救急搬送。 Day0 17:55 救急搬入時、心肺停止、瞳孔散大。心肺蘇生開始。人工呼吸を行うも血中酸素濃度上昇せず。高度のアシドーシスを認める。静脈血PH7.00。気管内チューブからピンク色の泡沫状液が排出され、徐々に血性に近い色になる。 Day0 18:45 死亡確認(死亡疾患:突然死)	死-3-1	
23	男性	31	心肺停止	2004/02/24	2004/02/25	心肺停止	-	-	-	-	-	気管及び気管支内に赤色結物を多量に容れ、粘膜の発赤著明。肺割面では斑状の出血巣散在、食道下部粘膜、胃粘膜に出血傾向あり。	2004/02/24	13:00	2004/02/25	0:44	Day0 19:30 自室にて就寝。 Day0 23:20 布団の中で仰臥位をとっており、呼名に反応せず。体が冷たくなっており、呼吸を認めないため救急要請。 Day1 0:03 救急搬入。心肺停止状態。心肺蘇生。 Day1 0:44 死亡確認(死亡疾患:ウイルス性肺炎)。	死-1-12	
24	女性	32	急性心不全	2006/02/13	2006/02/13	急性心不全	-	-	-	-	-	-	2006/02/12	-	2006/02/13	5:28	Day1 4:00 呼吸を認めないため救急要請。救急到着時、心肺停止。 Day1 5:05 救急搬入。心肺停止にて蘇生開始。 Day1 5:28 死亡確認(死亡疾患:急性心不全)。	死-1-29	
25	男性	32	突然死 (心肺停止)	2007/03/29	2007/03/29	突然死	-	-	-	-	-	(剖検所見添付) A.主病変:インフルエンザ+扁桃炎+気管・気管支炎 B.副病変 1. 脳浮腫(脳重量1370g) 10%程度増加 2. 肺うっ血(肺重量左380g、右330g) 3. うっ血肝(肝重量1640g) 4. ショック腎+うっ血腎(重量左170g、右160g) 死亡後、血液培養陰性、動脈硬化症はほとんどなし、冠動脈狭窄ほとんどなし、心筋著変なし、胸腺腫脹なし、大動脈狭小化なし、脳ヘルニアなし、心重量310g、胸腹水まじし、心嚢液なし	2007/03/28	15:00	2007/03/29	3:45	Day1 0:00 タミフル1cap服用後、通常通り会話後自室に入り就寝。 Day1 2:00 呼吸を認めず救急要請。到着時、心肺停止状態。 Day1 2:25 救急搬入後、心電図上心静止状態。人工呼吸、心マッサージ施行。 Day1 3:45 蘇生を行うも改善せず死亡確認(死亡疾患:突然死)。	死-2-2	
26	男性	34	突然死	2002/12/18	2002/12/18	突然死	-	-	-	-	-	祖父:突然死	2002/12/17	20:30	2002/12/18	7:00	Day0 20:30 就寝。就寝時発熱は見られたが意識レベル正常。横で家人が就寝していたが、特に苦しみようなことはなく異常を認めなかった。 Day1 7:00 死体で発見。死斑強く、死後硬直を認める。推定死亡時刻0:00前後。	死-1-47	
27	男性	34	心肺停止	2002/02/08	2002/02/08	心肺停止	-	-	-	-	-	剖検または検死の所見:急性循環不全を示唆する所見がみられるが、突然死の原因となる所見はみられなかった。	2002/02/08	12:00	2002/02/08	14:00	Day0 12:00 就寝。 Day0 14:00 呼吸を認めず救急要請(苦しんだ様子はなかった)。救急到着時心肺停止。心蘇生を行いつつ搬送。 Day0 14:45 救急搬入。心肺蘇生、補助循環を施行。頭部・胸腹部CTを行うも異常所見なし。 Day0 18:45 死亡確認。	死-1-7	
28	女性	36	突然死	2007/03/10	2007/03/10	突然死	心電図所見:頻脈、ST変化?	(問診上なし)	-	-	-	-	-	2007/03/09	12:00	2007/03/10	6:15	Day1 4:30 巡回時、異常なし。 Day1 6:00 呼吸停止状態で発見。 Day1 6:15 死亡確認。	死-1-55
29	男性	38	突然死	2005/03/14	2005/03/14	突然死	-	-	-	-	-	-	2005/03/13	11:00	2005/03/14	夕	Day-13 --:-- 高血糖(540mg/dL)を認め外来紹介。入院勧めるも拒否。 Day-4 --:-- CT実施:小脳、基底核に異所性石灰化あり。知的障害が見られた。 Day-3 --:-- 意識レベル低下。会話がかるうじて可能な状態。電解質異常を伴う糖尿病性昏睡。血糖1059mg/dL。 Day-2 --:-- 意識状態は会話が可能な状態。 Day-1 --:-- 血糖、意識は改善。 Day0 --:-- 朝から発熱。 Day1 6:35 「弁当はまだですか?朝も夜も食べていない」と訴えた。説明するも何度もコール。 Day1 9:00 解熱し、血糖もかなり改善。電解質正常化。 Day1 (夕食後) 「タバコが吸いたい」と会話した約10分後に看護師が急変に気づき、心、呼吸停止状態で挿管。心マッサージ等施行するも効果なく死亡(死亡疾患:突然死)。	死-1-53	
30	女性	38	変死	2005/03/01	2005/03/01	死亡	-	慢性肺炎	-	-	-	死体背部、腹部に点状出血斑(紫斑)。	2005/02/28	15:48以降	2005/03/01	-	Day1 (朝) 朝起きてこない。布団の上でうつぶせになって死亡していた。	死-1-30	
31	男性	39	突然死	2005/02	2005/02/20	突然死	-	-	-	-	-	推定死亡時刻:就寝3時間後。主要所見:拡張し重い心(448g、炎症なし)、肺水腫(肺炎なし)、尿トライエージ検査陰性、血中トロポニン検査陰性。拡張型心筋症による急性左心機能不全と診断。	2005/2/X	22:00頃	2005/2/X+1	22:00	Day0 22:00 就寝 Day1 (朝) 仰臥位、心肺停止状態で発見(死亡疾患:肺水腫、急性心不全)。	死-2-11	

死亡症例 (原因不明)

患者性別	患者年齢	患者年齢	医師記載副作用名	発現日	転帰日	PT	①心電図について	②-A 循環器既往歴	②-B 循環器家族歴	③-A 脳・呼吸器既往歴	③-B 脳・呼吸器家族歴	④剖検結果	タミフル開始年月日	タミフル開始時刻	死亡年月日	死亡時刻	死亡直前の経過 (投与開始日=Day0)	旧資料No.
33	男性	40	多臓器不全	2006/02/19	2006/02/19	多臓器不全	-	-	-	-	-	胃・大腸に出血あり。肺、心臓、腎臓に特記所見なし。脾小さめ。肝赤色。皮下出血なし。脳剖検せず。	2006/02/18	16:30	2006/02/19	18:20	Day1 6:00 下痢。多臓器不全発現。 Day1 10:00 顔面、体幹に黒色の皮疹出現。 Day1 14:00 救急搬入。BUN、Cre上昇。血圧60台へ低下。 呼吸促進。 Day1 18:20 病棟移動中、呼吸停止。心マッサージ等蘇生試みる。 Day1 19:24 死亡確認(死亡疾患:多臓器不全)。	死-1-32
38	男性	51	精神症状の疑い(自殺)	2006/03/08	2006/03/08	自殺既遂	-	-	-	-	-	-	2006/03/07	-	2006/03/08	7:39	Day-5 --- 肺結核後遺症(陳旧性肺結核)に伴う慢性呼吸不全に感冒を併発し入院。 Day0 --- インフルエンザ感染。 Day1 5:00 生存を確認。 Day1 6:30 病床不在を確認。 Day1 7:39 自病室前の路上に死亡しているのを発見。自殺目的で4階自病室ベランダから飛び降りた。自室のノートに遺書あり。	死-1-35
39	男性	52	喘息死	2005/03/09	2005/03/09	死亡	(心電図添付)実施日:17年3月9日 心電図所見:Tachycardia	血圧200~100	-	気管支喘息	-	-	2005/03/09	19:30	2005/03/09	22:15	Day0 19:30 寝室で横になる。 Day0 20:40 呼吸困難のため救急要請。救急到着時心肺停止状態。心肺蘇生を施行。 Day0 21:12 救急搬入。 Day0 22:15 心肺停止。	死-1-23
42	女性	57	死亡	2006/01/12	2006/01/12	死亡	-	-	-	-	-	-	2006/01/10	-	2006/01/12	8:50	筋強直型ジストロフィーあり。寝たきりで食事は自分で取れず、完全介護の状態。 Day2 4:00 生存確認。家族が知的障害を持っているため元気であったかは不明。 Day2 8:50 床の中で死亡。 Day2 9:44 死亡確認。	死-1-28
43	男性	57	けいれん	2007/03/26	2007/03/26	痙攣	-	-	-	-	-	-	2007/03/25	22:00	2007/03/26	10:10	2年前に多発性骨髄腫の診断。 Day-18 --- 多発性骨髄腫のため入院。 Day1 3:30 意識レベル低下、両手に痙攣。 Day1 4:50 痙攣を手、下顎に認める。10秒持続。意識、呼名反応あり。 Day1 9:00 SpO2 71~72%。四肢間代痙攣(10秒持続)。意識JCSⅢ。 Day1 9:10 無呼吸心停止。蘇生行っても自発呼吸、自己心拍再開せず。 Day1 10:10 死亡確認(死亡疾患:肺炎、痙攣)。	死-2-5
41	男性	57	急性心不全	2001/12/18	-	急性心不全	-	-	-	-	-	-	2001/12/08	9:00	2001/12/08	-	Day0 17:00 急性心不全発現。搬送。 不明 --- 死亡	死-1-1
45	男性	59	心肺停止	2007/03/25	2007/03/25	心肺停止	-	-	-	-	-	"司法解剖施行のため当方からはお答えできません"	2007/03/25	11:00以降	2007/03/25	20:05	Day0 18:30 巡回時間問題なし。 Day0 19:15 巡回時布団上で、伏臥位で心肺停止状態。蘇生施行。 Day0 20:05 死亡確認(死亡疾患:心肺停止)。	死-2-12
46	男性	62	多臓器不全	2001/03/08	2001/03/08	多臓器不全	-	-	-	-	-	-	2002/03/07	-	2002/03/08	2:16	Day0 --- 具合が悪くなり救急要請。 Day1 0:35 心肺停止。 Day1 2:16 多臓器不全で死亡。	死-1-4
47	男性	63	呼吸困難	2002/03/06	2002/03/07	呼吸困難	-	-	-	-	-	-	2002/03/01	-	2002/03/01	午後	Day5 8:00 呼吸困難発現。救急車内にて心・呼吸停止。 病院にて蘇生。 Day6 (午後) 死亡(死亡疾患:多臓器不全)	死-1-5
48	男性	64	心肺停止	2005/03/06	2005/03/06	心肺停止	-	不整脈(詳細不明)	-	-	-	-	2005/03/04	-	2005/03/06	20:12	1961年頃発症の慢性期統合失調症のため、意思疎通コミュニケーションは図りにくい患者。 Day2 18:02 夕食を介助にてスムーズに摂取。16:30-18:02までは呼吸状態は普段と変わらず食事のむせもなかった。 Day2 18:05 呼吸停止。心停止。心臓マッサージなど施す。 Day2 20:12 死亡確認。	死-1-18
51	女性	68	急性呼吸不全  心肺停止	2007/04/02  2007/04/02	2007/04/02  2007/04/02	急性呼吸不全  心肺停止	-  -	-  -	-  -	脳梗塞(小脳変性症)、罹病期間は不明	-  -	-  -	2007/04/01	18:00	2007/04/02	7:30	3年ほど前から脊髄小脳変性と診断されて入院。9ヶ月ほど前に頭部MRIにて中脳、橋の萎縮とラクナ梗塞が見られた。 Day1 1:30 いびき様呼吸にて入居中であることを確認。 Day1 4:00 湿性咳嗽あり。SP多い、自己喀出可能。呂律困難だがコミュニケーションの問題なし。喀痰に状態の変化なし。 Day1 6:55 心停止、呼吸停止。蘇生開始。 Day1 7:00 心臓マッサージを開始。 Day1 7:30 死亡確認(死亡疾患:急性呼吸不全)	死-2-13
54	男性	72	突然死	2005/04/01	2005/04/01	突然死	-	-	-	-	-	・脳浮腫:外観的に全体が柔らかい感じ(組織検査未実施)。 ・インフルエンザ脳症の有無:(検査値からはなかったと思えるが)疑いあり。 ・小腸:5~10cm程度の変色あり。血栓が飛んで壊死をおこしたかは不明。 ・心筋炎、心筋梗塞、高脂血症は見られず。高血圧はあったが治療をするほどの程度ではなかった。 ・肺塞栓症、喘息は認められず。・深部静脈血栓症の所見は見られず。	2005/04/01	13:00	2005/04/01	19:08	2ヶ月半ほど前から尿閉治療のため入院。1ヶ月半ほど前に尿道ステント施行。 Day0 15:30 発熱なく元気も通常通り。 Day0 18:05 ベッドにうつぶせの状態での心肺停止状態であることが発見される。心肺蘇生開始。 Day0 19:08 死亡確認(死亡疾患:脳浮腫、消化管壊死)。	死-1-52

死亡症例（原因不明）

患者性別	患者年齢	患者年齢	医師記載副作用名	発現日	転帰日	PT	①心電図について	②-A 循環器既往歴	②-B 循環器家族歴	③-A 脳・呼吸器既往歴	③-B 脳・呼吸器家族歴	④剖検結果	タミフル開始年月日	タミフル開始時刻	死亡年月日	死亡時刻	死亡直前の経過(投与開始日=Day0)	旧資料No.
59 女性	82 年	82 年	アナフィラキシーショック	2006/02/16	2006/02/16	アナフィラキシーショック	-	-	-	-	-	-	2006/02/16	18:00	2006/02/16	19:00	インフルエンザ陽性。高齢であり入院勧めるも帰宅。 Day0 18:00 急変。アナフィラキシーショック(S/O)発現。 Day0 19:00 救急搬送。来院時、心肺停止状態。死亡(死亡疾患:アナフィラキシーショック)。	死-1-31
61 女性	83 年	83 年	心肺停止	2007/02/25	2007/02/25	心肺停止	-	-	-	-	-	-	2007/02/22	-	2007/02/25	10:39	Day3 (朝) ジュースを飲ませた後に突然呼吸停止。 Day3 10:39 自宅にて死亡(死亡疾患:心肺停止)。	死-1-44
66 女性	87 年	87 年	心肺停止  低酸素血症	2007/03/16  2007/03/16	2007/03/21  2007/03/21	心肺停止  低酸素症	(心電図添付) 実施日:19年3月16日 1度房室ブロック	(中等度)三尖弁閉鎖不全、(軽度)僧帽弁閉鎖不全、心不全(H19.2.16のBNP値:255)、高血圧症	-	-	-	-	2007/03/15	18:00以降	2007/03/21	14:32	Day1 0:00 自宅で心肺停止状態であるところを発見。 Day1 0:30 心肺停止状態で救急搬送。心臓マッサージにて心電図上洞調律に回復となる。頭部CTにて脳浮腫、胸部CTにて両側胸水を認める。 Day1 2:05 心電図検査にて上室性期外収縮、1度房室ブロック、非特異的ST-T変化。 Day1 (午前) 消化管出血発現。比較的多量の血便(普通便に潜血混じりの便が多量)。 Day2 14:32 死亡確認(死亡疾患:心肺停止、低酸素血症)。	死-2-7
71 女性	95 年	95 年	突然死	2005/03/23	2005/03/23	突然死	-	-	-	-	-	-	2005/03/22	夕	2005/03/23	17:45	B型インフルエンザのため入院。 Day1 16:00 回診時、呼吸区、喘鳴改善しており、普通に会話可能。 Day1 17:15 回診時、呼吸停止しており、蘇生するも効果なし。 Day1 17:45 死亡確認。	死-1-51

## 死亡症例（その他）

	当局報告受理番号	患者性別	患者年齢	患者年齢	医師記載副作用名	発現日	転帰日	PT	旧資料No.
3	04026215	男性	2	年	心肺停止状態	2005/02/27	2005/05/20	心肺停止	死-1-19
7	04026881	男性	4	年	胸中苦悶 原因不明の死亡	2005/03/02 2005/05/01	2005/05/01 2005/05/01	胸部不快感 死亡	死-1-21
11	03011242	男性	9	年	急性膵炎	2004/02/20	2004/02/21	急性膵炎	死-1-11
12	06007798	男性	12	年	外傷	2006/07/03		損傷	死-1-39
13	05002487	男性	14	年	意識障害の疑い	2005/02/05	2005/02/05	意識変容状態	死-1-26
14	06024434	女性	14	年	転落死	2007/02/16	2006/02/16	転倒	死-1-41
15	06024795	男性	14	年	異常行動による死亡 転落	2007/02/27 2007/02/27	2007/02/27 2007/02/27	異常行動 転倒	死-1-43
16	04008399	男性	17	年	異常行動	2004/02/05	2004/02/05	異常行動	死-1-16
32	07001284	男性	39	年	てんかん重積 意識障害	2007/03/05 2007/03/05	2007/04/09 2007/04/09	てんかん重積状態 意識変容状態	死-2-16
34	07006772	女性	40	年	脳性けいれん	2006/02/18	2006/02/19	痙攣	
35	07000245	男性	45	年	自殺(死亡)			自殺既遂	死-2-9
36	06004486	男性	49	年	原因不明の死亡	2006/02	2006/02	死亡	死-1-38
37	06010654	男性	50	年	劇症肝炎、急性肝炎	2006/07/19	2006/08/14	劇症肝炎	死-1-40
40	B-01-4575	男性	54	年	出血性十二指腸潰瘍	2001/06/22	2001/06/28	出血性十二指腸潰瘍	死-1-3
44	04027246	男性	58	年	中毒性表皮壊死融解症(ライエル症候群)	2005/02/25	2005/03/06	中毒性表皮壊死融解症	死-1-22
49	06025523	女性	66	年	ALT2000台 肝機能障害、劇症肝炎	2007/02/20 2007/02/20	2007/03/07 2007/03/07	アラニン・アミノトランスフェラーゼ増加 劇症肝炎	死-1-46
50	04000136	男性	68	年	ショック	2004/03/02	2004/03/06	ショック	死-1-13

## 死亡症例（その他）

	当局報告受理番号	患者性別	患者年齢	患者年齢	医師記載副作用名	発現日	転帰日	PT	旧資料No.
52	07000599	女性	68年	68年	肺炎増悪 白血球減少	2007/03/28 2007/03/28	2007/03/29 2007/03/29	肺炎 白血球数減少	死-2-14
53	05024749	男性	71年	71年	D I C 劇症肝炎 多臓器不全	2006/02/20 2006/02/20 2006/02/20	2006/02/25 2006/02/25 2006/02/25	播種性血管内凝固 劇症肝炎 多臓器不全	死-1-33
55	B-01-2125	男性	73年	73年	急性肝障害 急性腎不全	2001/03/23 2001/03/24	2001/04/01 2001/04/01	肝障害 急性腎不全	死-1-2
56	04001536	男性	74年	74年	白血球減少症	2004/03/30	2004/03/31	白血球減少症	死-1-14
57	04025470	男性	75年	75年	劇症肝炎	2005/02/23	2005/03/14	劇症肝炎	死-1-17
58	B03-4121	男性	77年	77年	多臓器不全	2003/01/22	2003/01/23	多臓器不全	死-1-8
60	04006094	女性	83年	83年	肝障害	2004/01/29	2004/01/30	肝障害	死-1-15
62	03006021	女性	84年	84年	肺線維症	2003/12/20		肺線維症	死-1-9
63	06003573	女性	84年	84年	再生不良性貧血	2006/01/30	2006/05/15	再生不良性貧血	死-1-37
64	05026721	女性	86年	86年	白血球減少症 無顆粒球症	2006/03/01 2006/03/01	2006/03/03 2006/03/03	白血球減少症 無顆粒球症	死-1-36
65	05002112	女性	87年	87年	播種性血管内凝固症候群	2005/04/01	2005/04/10	播種性血管内凝固	死-1-25
67	03010095	男性	89年	89年	腎障害	2004/01/30	2004/02/19	腎障害	死-1-10
68	05003268	女性	91年	91年	血小板減少 白血球減少	2005/04/03 2005/04/03		血小板数減少 白血球数減少	死-1-27
69	07000232	男性	93年	93年	アレルギー性肺臓炎（間質性肺炎）	2007/03/29	2007/04/14	アレルギー性胞隔炎	
70	05001178	男性	94年	94年	消化管出血	2005/03/30	2005/03/31	胃腸出血	死-1-24